

広報

しよわ

4月

平成16年(2004)

No.418

おもな内容

- 平成16年度予算 P2
- 新役員を紹介 P4
- 第一保育園完成 P6



昭和村第一保育園

の入園式が4月5日に

行われ、ピッカピカの園舎で、

子どもたちが新しい生活を

スタートしました。(関連記事P6)

一般会計 当初予算

43億2,800万円計上

平成16年度の当初予算が、3月定例議会で成立しました。
 当初予算は、一般会計が43億2,800万円（前年度比1億6,800万円増）を計上しました。
 16年度一般会計予算のおもな内容についてお知らせします。

歳入
自主財源は全体の26・1%

地方交付税は、全体の35・0%を占めています。前年度比で5、000万円の減額です。

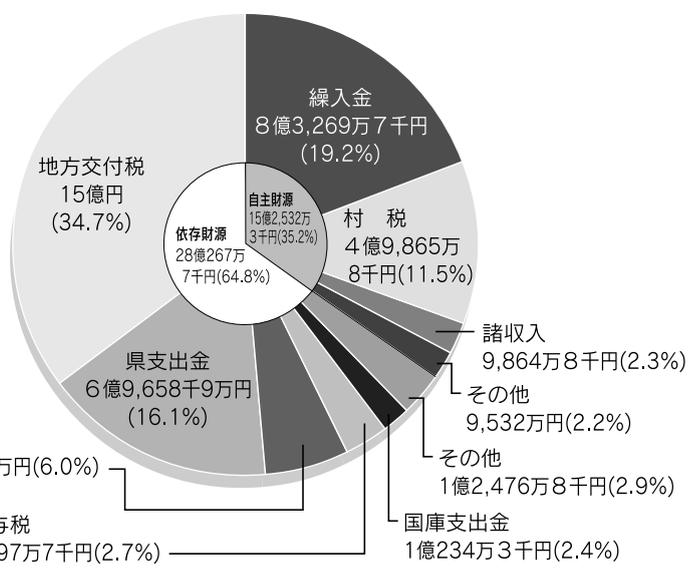
繰入金は、8億3、269万7千円です。繰入金は、前年度比1億948万7千円の増額です。

皆さんからの税金などで賄われる村税の内訳は、村民税が1億5、132万円、固定資産税が2億9、045万円、軽自動車税が1、799万1千円、たばこ税が3、889万5千円、特別土地保有税が2千円となっています。

県支出金は前年度比で2億2、476万5千円の増額です。これは、おもに家畜のたい肥舎施設の整備事業補助金の増加によるものです。

歳入全体で見ると、村が独自で賄える自主財源は全体の26・1%、国や県からの依存財源は全体の64・8%。昭和村の財源の多くは、国・県に頼らざるをえない状況となっています。

歳入 43億2,800万円



特別会計の予算

総額26億2,286万4千円

5つの特別会計の総額は26億2,286万円。対前年比で1億5,122万5千円の減となりました。



農業集落排水事業、永井入原地区の汚水処理場

- 国民健康保険事業 9億821万7千円
- 老人保健事業 8億1,330万2千円
- 簡易水道事業 1億1,352万2千円
- 農業集落排水事業 3億4,224万1千円
- 介護保険 4億4,558万2千円

用語の解説（歳入）

- 自主財源 村が独自に確保できるお金。
- 依存財源 国や県の判断で、市町村に割り当てられるお金。
- 地方交付税 地方公共団体が行う業務を、すべての市町村が同じように行えるために、ある一定の基準で国が市町村に支給

するお金。

- 村税 昭和村では、村民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、特別土地保有税が村税に含まれる。
- 繰入金 他会計や基金などから繰り入れたお金。
- 繰越金 前年度からもち越したお金。

- 分担金及び負担金 一定の事業について特別な利益のある人（受益者など）から、事業を行うための経費として徴収するお金。
- 県支出金 県から特定の事業に対して支給されるお金。
- 国庫支出金 国から特定の事業に対して支給されるお金。

- 村債 事業を行うために村が借るお金。
- 地方譲与税 国税として徴収したものを、市町村に対して譲与するお金。
- 地方特例交付金 税制改正に伴う村の財源不足の一部を補てんするために市町村に交付するお金。

歳出 農林水産業費が 約3億円の増額

農林水産業費は前年度比で3億1,393万7千円の増額です。おもに家畜のたい肥舎施設の整備によるものです。

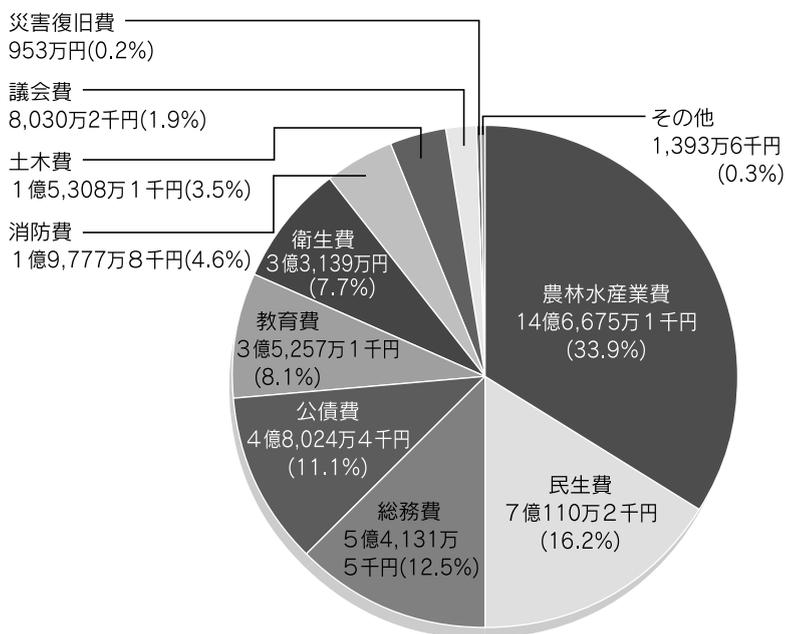
民生費は前年度比で1億6,831万2千円の減額です。これは第一保育園整備事業が終了したため16年度は、大河原小学校に学童保育所を整備します。

総務費は前年度比で5,10万1千円の減額です。消防費は前年度比で1,092万円の増額。第一分団と第二分団のポンプ車購入に295万6千円、防火水槽の整備に1,800万円を計上しています。

教育費では、剣道場改修工事に650万円、総合運動公園の野球場防球ネット工事に360万2千円を計上しています。

なお、下のグラフのその他の項目には、商工費：535万6千円、労働費：357万8千円、予備費：500万円、諸支出金：2千円が含まれています。

歳出 43億2,800万円



農林水産業費

- 堆肥舎等施設整備事業……………4億8,542万9千円
- 農村総合整備事業……………1億円
- 農地等高度化利用促進……………1億817万6千円

土木費

- 村道維持補修工事……………7,540万円
- 橋梁工事……………120万円

消防費

- ポンプ車購入費……………2,955万円
- 防火水槽整備……………1,800万円
- 消火栓設置工事……………135万円

民生費

- 学童保育所整備……………1,522万6千円

おもな事業

用語の解説（歳出）

●総務費 おもに人件費や事務経費、また、広報しようわ発行、オフトーク通信、選挙などのお金。

●民生費 社会福祉（昭和の湯・福祉センターの運営など）や児童福祉（保育園の管理・運営など）、老人福祉の経費。

●教育費 学校教育（小中学校の管理費）や社会教育（講演会や各種体育大会などの開催）のための経費。

●農林水産業費 農林業振興のための各種事業経費や農林道整備、土地改良整備事業などの経費。

●公債費 村債の元金やその利

子の返済などで、村が毎年返さなければならないお金。ローンのようなもの。

●土木費 村道・橋梁の整備や砂防工事などの経費。

●衛生費 病気予防の各種検診や母子保健事業、また毎日家庭から出るゴミ処理のための経費など。

●消防費 消防・防災施設整備の経費（消防団の運営など）。

●議会費 村議会の運営の経費や議員報酬など。

●災害復旧費 降雨や土砂災害等による道路復旧に使うための経費。

新役員さんを紹介いたします

16年度がスタートしました。このページでは、新しい区長さんや消防団・交通指導隊の皆さん、教職員・役場職員人事異動を紹介いたします（敬称略）。

区長

永井 藤井 正久
入原 諸田 幸男
川額 高橋 健造
鎌沢 外山 重次
森下上 小泉 光由
森下中 綿貫 征二
森下下 林 孝昌
入沢 諸田 健昌
榎久保 新木 良作
吹張 中村 充明
宿 佐藤 菊良
中宿 加藤 誠
中内出 戸丸 勇
常木 見城 勲

滝寺 柳岡 千栄
南内出 林 敏秋
上内出 荒木 勝治
田岸 後藤 一雄
大堀 津久井 則雄
滝久保 林 誠一郎
池原 吉澤 和男
生越 林 保雄
中野下 吉澤 美恵子
中野上 林 一彦
長者久保 増田 力
大河原 松井 三郎
追分 木暮 辰男
赤谷 後藤 辰茂
赤城原 山崎 光太郎
松ノ木平 谷川 貞夫
松ノ木一 高橋 一男

消防団



団長 倉澤憲治 さん

副団長 林倉憲治
 澤浦公憲
 範行男

ラップパ長 小野誠
 第1分団長 諸田光
 第2 萩原彦
 第3 竹内貞
 第4 小林勇
 第5 狩野賢
 第6 横坂健一
 第7 金子洋一
 第8 吉澤利行
 第9 星野昭彦
 第10 林昭彦

交通指導隊



隊長 林博美 さん

副隊長 林博美(中野上)
 加藤和美(中宿)

班長 竹内昭彦(藤井)
 隊員 関上毅(森下宿)
 小林孝一郎(松ノ木平)
 堤錦之輔(入原下)
 竹澤光男(滝久保)
 熊谷誠(生越)
 藤井正浩(吹張)
 林香(榎久保)
 萩原友美(田岸)
 諸田千登勢(永井上)

役場職員

(第二保育園)

上下水道課

総務課

▼主任 (課付群馬県派遣)

小野一志 (税務課)、▼主任
(課付農業共済派遣) 角田
泰弘 (上下水道課)

企画課

▼主事 星野晃彦 (昇任)

税務課

▼主任 諸田光 (総務課付群
馬県派遣)

住民課

▼主任 土屋明美 (昇任)

保健福祉課

▼第一保育園主任保育士 (地
域子育て支援センター担当)
鈴木悦子、▼保育士 堤佳子

▼主任 青木昭博 (教育委員
会事務局)

教育委員会事務局

▼主任 堤紀子 (昇任)、▼
主事 角田国夫 (総務課付農
業共済派遣)、▼技手 吉野
一郎 (住民課)

退職者

▼課長 島田民夫 (社会福祉
協議会派遣)

教 職 員

()内は前任校

転 入

□東小学校

教 頭 青 木 美穂子 (新巻小)
教 諭 高 橋 さゆみ (月夜野北小)

□南小学校

校 長 高 橋 芳 夫 (片品小)
教 諭 高 白 鳥 正 巳 (利根中)
教 諭 梅 澤 由紀子 (沼田北小)
教 諭 萩 原 若 菜 (新採用)
教 諭 眞 下 一 平 (地公臨)
事務主事 山 田 徳 子 (地公臨)

□大河原小学校

教 諭 星 野 智 子 (川場小)
教 諭 中 島 正 裕 (沼田東小)
教 諭 丹 羽 踊 子 (藤原中)

□昭和中学校

教 諭 高 橋 公 利 (川場中)
教 諭 長谷川 基 (水上中)

転 出

幸知小 藤 井 茂 樹 (東 小)
猿ヶ京小 小 林 真由美 (/)
川 田 小 半 藤 ちはる (南 小)
片品小 柳 千佳子 (/)
利根東小 渡 貫 文 子 (/)
太田・宝泉南小 小野 美知子 (/)
猿ヶ京小 白 井 博 (大河原小)
川 場 小 清 水 幸 子 (/)
新 巻 小 堀 江 則 子 (/)
薄 根 小 吉 野 泰 広 (/)
月夜野中 澤 田 芳 信 (昭和中)
多 那 中 田 村 直 美 (/)
平 川 小 綿 貫 真理子 (/)
吾妻東・東中 佐 藤 好 久 (/)
川 場 中 岡 村 健 一 (/)
池 田 中 林 徹 志 (/)

転 補

大河原小 校長 堀 口 稔 夫 (東 小)
昭 和 中 校長 吉 澤 博 通 (南 小)
/ 教諭 本 多 章 浩 (/)

ネイスンさんさようなら

「良い時間が過ぎ」せました」

ALT (外国語指導助手)
のネイスン・ヒートンさんが
派遣期間満了となりました。

ネイスンさんは、平成14年
8月に昭和村に派遣され、以
来一年半の間、村内小学校で
外国語を指導してきました。

ネイスンさんは「一年半の
間、日本語や日本の文化、生
活などいろいろなことを学習
できて、良い時間が過ごせま
した。子ども達も一生懸命勉
強してくれました。成長して

大きくなって、一緒に勉強
したことを忘れないでくださ
い」と話していました。



4月5日から開園

第一保育園完成

旧東中跡地に待望の園舎がお目見え

昭和村第一保育園（飯塚好見園長）の新しい園舎が完成、3月30日に竣工式が行われました。
新しい園舎の場所は、旧東中学校の跡地です。

完成祝賀会は、村関係者や地区住民ら76人が出席して挙行。神事後、テープカットが行われました。

加藤村長は「この保育園が地域ぐるみで慈しみ育んでいけるよう、今後より一層のご協力をお願いします」と式辞。この後、加藤村長から飯塚園長に鍵が手渡されました。

新しい園舎は鉄筋平屋建てで、延床面積は855・49㎡。施設は保育室が6室、遊戯室、調理室、トイレ、プール等を設置。また、施設内には「子育て支援センター」として使用される地域支援室も設けられています。

総工費は2億6、638万5千円。平成14年10月21日から測量・設計が始まり、平成16年3月25日で竣工となりました。

なお、建設には国・県から1億459万3千円の補助金を受けました。



テープカット(加藤村長、治田会長、吉野議長)



式辞を述べる加藤村長



飯塚園長に鍵を贈呈



ご利用を一時保育

第一保育園では、家庭での保育が一時的に困難となる場合に乳幼児の保育を行います。

一時的に困難な時とは、病気・災害・事故・出産・介護・冠婚葬祭の緊急時や保護者が育児に伴う心理的・肉体的負担を解消するためにリフレッシュしたい時などです。

■対象者 村内に住む生後6か月～就学前の乳幼児

■利用できる日 月曜日～土曜日（保育園の開所時間内）

■費用（1日につき） 6か月～2歳は2,000円、3歳～6歳は1,500円



②



①



③

子育て支援センター



第一保育園内で「子育て支援センター」がスタートしました。

子育て支援センターは、子どもと保護者と保育士と一緒に遊んだり、育児相談や子育てサークルの支援を行います。

■対象者 就学前の乳幼児と保護者

■利用できる日 月曜日～金曜日（利用時間は曜日によって異なります）

■費用 無料



⑤



⑥



④



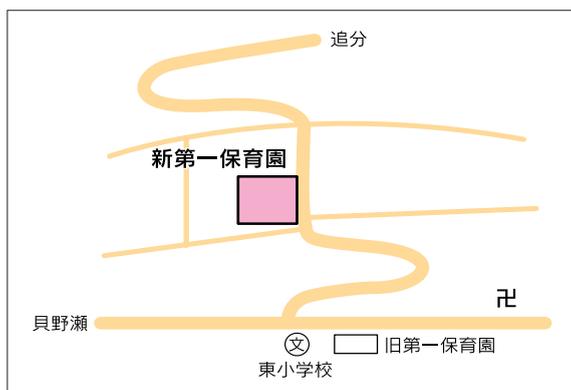
⑧



⑦



⑨



- ① 保育園の門、入り口にはアーチを設置。
- ② 木材をふんだんに使用した保育室。
- ③ コンビネーション遊具。
- ④ 日当たりの良い廊下。
- ⑤ 年少クラスには、畳スペースも。
- ⑥ 広がった遊戯室。
- ⑦ 調理室。
- ⑧ 園の門そばにあるプール。
- ⑨ トイレ。

第一保育園 ☎22-2331



厳しゆくな中で行われた設立総会

「旅立ちの日」で最後のお別れ

村内の小中学校（東小学校、南小学校、大河原小学校、昭和中学校）で3月中旬に卒業証書授与式がそれぞれ行われました。昭和中学校では3月12日に挙行。卒業生一人ひとりに卒業証書が壇上でそれぞれわたされました。

澤田芳信校長は「3年生の素直で純粋な心には、目を見張るものがあった。今後は目の前にある現実をしっかり見極め、自信・勇気・希望を持って目標に向かって努力してください」と式辞。これを受けた卒業生は、竹澤光平くんが代表

県植樹祭を5/29(土)に松ノ木平で開催

第58回群馬県植樹祭が5月29日（土）午前10時30分から、松ノ木平地区の「千年の森」で開催されます。

これに伴う「実行委員会設立総会」が3月26日、役場会議室で行われました。会議には、村内の役員や各団体の代表、行政関係者ら、56人が出席。開会后、まず実行委員を加藤村長が委嘱。続いて、加藤村長が「今日から実行委員会が立ち上がりますが、当日スムーズに進行できるように十分協議してください」と述べました。

この後、議題では、会則や実施計画、予算書を承認。会議後は、会場の現地視察が行われました。

今回の植樹祭は、第17回全国健康福祉祭群馬大会「ねんりんピックぐんま」と「第15回緑の少年団全国大会」とタイアップして行うのが特徴です。

当日のイベントは植樹のほか、アトラクションとして郷土芸能の披露、昭和中の演奏など、盛りだくさんとなっています。皆さん、ぜひご来場ください。

して「この3年間、充実した日々を送ることができました。これからは皆さんと離ればなれになりますが、どんな困難も貴重な試練と思い、自信を持って進んでいきます」と別れの言葉を述べました。また答辞の中では、卒業生が「旅立ちの日」を合唱。卒業生は涙を浮かべながらしっかりとした声で合唱し、3年間の中学校生活への別れを惜しまました。

なお、小学校の卒業生は東小が25人、南小が46人、大河原小が16人、昭和中が99人でした。



卒業証書を授与

区長会長に綿貫さん
副会長に松井さん

区長会長
綿貫 征二 さん副会長
松井 三郎 さん

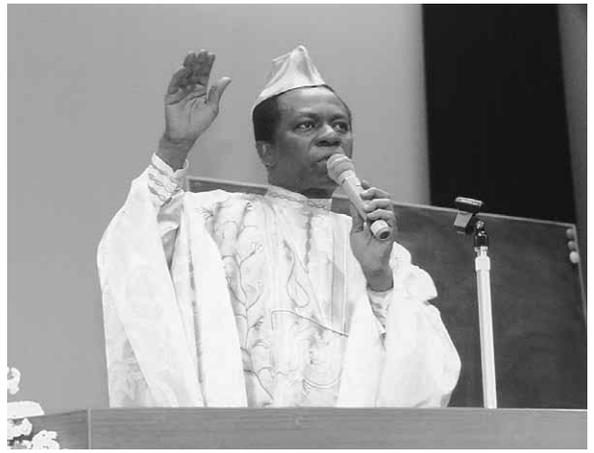
4月7日の区長会議で、区長会長に綿貫征二さん（森下中）、副会長に松井三郎さん（大河原）が選出されました。

囲碁大会で

43人が頭脳戦

第32回昭和村囲碁大会が3月28日、地域活性化センター1で行われました。

同大会には、村内外の愛好者43人が参加。6組に分かれてそれぞれ頭脳戦が繰



ユーモアを交え、真剣に講演したサンコンさん

1コン、2コン、サンコンです

第10回生涯学習大会が3月6日、村公民館多目的ホールで行われました。

第一部では、村教育委員会事務局の平山一彦社会教育主事が昭和村の生涯学習の概要や状況などについて発表。

続いて行われた第二部の記念講演では、在日ギニア大使館顧問のオスマン・サンコン氏が「視力6・0が見たニッポン」を演題に講演しました。サンコンさんは「わたしはアフリカのギニアで、兄弟22人中の12番目として生まれました。そこはまさに大自然。その中で、父親に

はとても大切な4つのことを学びました。それは、①分かち合うこと、②ゆずり合うこと、③許すこと、④感謝の気持ちです。これは全世界共通で大切なことです」と自らの生い立ちを踏まえて語りました。また、高校生の時に右足に障害を負ったサンコンさん。「障害は運命。日本の障害者は暗いイメージがある。もっと明るく生きるべきです」と障害者問題についても訴えかけました。最後にはスライドで母国ギニアを紹介。およそ2時間の話に、来場者は耳を傾けていました。

農集排で永井・入原が一部供用開始

昭和村農業集落排水事業永井・入原地区の竣功式が3月30日、永井入原地区処理場で行われました。

出席したのは、同地区の推進協議会役員や関係者ら、63人です。

厳粛に神事が行われた後、テープカットが行われました。堀澤進推進協議会長は「永井・入原地区の事業が大過なく竣功の日を迎えたことは、喜ばしいことです。今後、この事業の効果として、保健衛生面と農業生産面の向上を期待しています」と式辞。加藤村長は「この事業が

無事竣功したのも、地権者や関係する皆さんの協力があってのもの。今後は事業の効果が上がるよう、できるだけ接続していただきたいです」と述べました。

同地区の事業費は、13億3千万円。事業は平成11年4月からで、平成17年3月には、すべて完了する見込みです。

なお、4月1日から一部供用開始されています。同地区接続者には、加入奨励金3万円を交付していますので、上下水道課☎24-5111までお問い合わせください。



テープカット（堀澤会長、加藤村長、吉野議長）



頭脳戦を繰り広げる参加者たち

り広げられました。

午前9時から始まった大会は順位確定後、囲碁でいう落ばんが行われ、参加者たちは丸一日、囲碁で交流を図りました。

各組の成績は次のとおりです（敬称略）。

- ▼1組：①周佐光衛、②小野武司、③真下寛治、▼2組：①横坂喜代吉、②高橋初男、③染谷威、▼3組：①割田隆男、②星野良雄、③諸田吉之助、▼4組：小宮暗也、②阿部順一、③金井喜八、▼5組：①雲越道光、▼6組：①青木一雄、②金井泉重、③堤好雄。

むつみ会

代 表／伊庭あい
顧 問／林よ志み
事務局／横坂うし



「貝野瀬地区の60歳以上の女性のサークル」

平成7年に貝野瀬の60歳以上の女性で結成したサークル。今年で10年目を迎え、貝野瀬全域の65歳から86歳までの女性38人が入っています。活動はカラオケが中心。毎月10日、貝野瀬構造改善センターで、演歌をはじめ、童謡やなつかしのメロディーなど、会員みんなで歌っています。「お年寄りですから、毎月の例会をみんな楽しみにしているんですよ」と林さん。「足が不自由な人も、楽しみにしてて、和やかに和気あいあいと、お茶飲みができるのが本当に楽しいんです」と伊庭さんと横坂さん。入会を希望される人は、横坂宅☎24-1818までご連絡を。

交流ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご夫妻の登場者を募集しています。自薦・他薦は問いません。皆さんどしどしご応募ください。【問い合わせ】役場企画課広報統計係☎24-5111（内線32）

二人三脚で

50年

結婚して農業を始めた2人。「お互い農業経験がなかったから大変でしたね。野菜を主にやってきましたが、相場の良い時代だからどうにかやってこられました。今となれば良い思い出」とこれまでを振り返る和三さんと許子さん。

そんな2人は現在、長男・富士雄さん家族との7人家族。「息子も孫も農業が好きで、頼もしいですね」とご夫妻からは笑顔がこぼれます。

2人の趣味は山歩き。始めて16年にもなるそうで、年間50、60日間は、2人そろって楽しんでい

るとか。「山野草が好きで、行ったことのない山を見つけては行くんですよ。県内の山はほとんど行きましたね」。また、山に行った帰りには、日帰り温泉に寄って来るそうで「これも楽しみの一つなんです。温泉も新しい所を見つけては行くものですから、あらゆる場所に行きましたね」。

「縁もゆかりもない2人が出会い、ここまでよく50年間こられたもの」と笑顔で話す2人。今後については、「2人とも健康でいられば、それ以上は」と仲むつまじく話していました。

「これからも健康で」



高橋 和三さん(75歳)・大河原
許子さん(69歳)
(昭和29年7月3日入籍)

さわやがカップル



「一緒にの時間がお互い一番幸せ」



真下 雄司さん (23歳)・森下上
(早乙女) 優子さん (23歳)
(平成16年2月25日入籍)

2年前、優子さんのアルバイト先での飲み会で出会った2人。「あまり覚えてない」(雄司さん)、「派手な服なのに無口な人」(優子さん)がお互いの第一印象でした。それから3か月後、優子さんがアプローチ。「ペアリングを一緒に買いに行こう」という雄司さんの言葉で交際がスタートしたそうです。当時、神奈川県座間市で学生生活をしていた2人。週に3・4回は会っていたそうで、よく雄司さんのバイクに乗って、一緒に買い物に出かけていたそうです。

「一緒にいる時間がお互い一番幸せ」と毎日ラブラブな2人。そんな2人は「笑顔の絶えない、お互いを尊敬しあえる家庭にしたいです」とニッコリ。

現在、雄司さんは両親とともに農業経営に従事。「健康を第一に」をモットーに、仕事に専念しています。一方、栃木市出身の優子さんは、主婦業に専念。「まだまだ半人前なので頑張っていきます」。

新婚旅行は5泊6日のグアム旅行。ダイビングで優子さんが失神したり、イルカウォッチングで雄司さんが酔いしましたが、「いい思い出がたくさんできました」(笑)。

ちっちゃなこてん

保育園児の作品で～す



新しい保育園
「大きくて新しいおもちゃが楽しいよ。」



ごとう あすかちゃん
(第一保・5歳)



新しい保育園
「新しいおもちゃがいっぱいあるよ。」



かとう めいちゃん
(第一保・5歳)

憧れ

私が幼いころから憧れていた職業は、トラックの運転手でした。そんな憧れのトラックたちと出会い、早いもので10年、いろいろな人と仲間になることが出来ました。

私たちの仲間というのは、トラックを飾ることが好きな人と車を愛する人が集まったグループです。仲間の車に飾りが付くのをまるで自分のことのようにみんなで喜びます。その時の笑顔は無邪気な子どものようなものです。

私は運転手という職業に、これから先就くことはありませんが、この憧れと仲間はいつまでも大切にしていきたいと思っています。

今日もどこかで私の仲間のトラックが走っていると思いますが、プロのドライバーだからこそ安全運転で仕事とアートを両立させてもらいたいですね。私も車好きの息子のために、今ある車をコツコツと仕上げて、いつの日か息子を本当のオートトラックに乗せてあげるのが今一番の夢であり、一番の楽しみです。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇
次回の登壇者は、高瀬美さん(24歳・宮貝戸)です。



竹之内 智史さん
(伏田・24歳)

はっらっ
トック

昭和中で「昭和カルタ」を作成



(左から)1組の堤さん、2組の竹之内くん、3組の角田さん

昭和中1年生が「昭和カルタ」を作成しました。

このカルタは、「総合学習」という科目の授業で、「自分たちの住む地域をどのように表すか」をテーマに取り組んだもの。各クラスが一セットずつ、3つのカルタを完成。生徒一人ひとりが絵札を描き上げました。

授業は1週間に2回。作成期間は、2学期末から3月中旬にかけてのおよそ3か月間でした。

1組の学級委員長の堤麻里菜さんは、「他のクラスよりも文字札がよくできたと思います。題材探しが難しかったですけどよくできたと思います」。2組の学級委員長の竹之内涼くんは「文字札の字を筆で書いたので、味がよく出たと思います。みんな協力して頑張ったので、よくできました」。3組の学級委員長の角田理恵さんは「題材の資料を集めるのに苦労しましたが、よくできました。みんなの努力の結晶です」と語っていました。

福祉大会で 功労者を表彰



大勢の中で行われた式典

平成15年度昭和村福祉大会（村・村社会福祉協議会主催）が3月22日、村公民館多目的ホールで行われました。

この大会は、福祉功労者に感謝することと社会福祉の重要性の再認識を目的に毎年行われているもの。

今回は、受賞者や関係者ら200人が出席しました。

大会では、介護や児童・青少年の健全育成等に貢献した功労者や団体など20人、2団体が壇上で、それぞれ表彰されました。

受賞者の皆さんおめでとうございます。

芸能祭で習得の成果を披露

第22回昭和村芸能祭が3月14日、村公民館多目的ホールで行われました。

参加したのは、村文化協会に所属する30団体、およそ300人。会場には300人あまりが訪れました。

今回は舞踊やダンス、詩吟のほか、太鼓や八木節など、52演目が演じられ、参加者たちは日ごろの練習の成果を発揮。来場者たちは、プロ顔負けの演奏や踊りに、ステージに釘付けになっていました。



決まってるね

スポーツ&トピックス

PICK UP Sports & Topics



修了書を受けとる代表者

ひまわり大、高砂大で閉講式

高砂大学・ひまわり大学合同閉講式が3月26日、村公民館多目的ホールで行われました。

式典では、のこぎり演奏家の加藤寛二さん(東京都)と日本ハーモニカ芸術協会会員の河合斉さん(新治村)が記念演奏。トークを織り交ぜながら、童謡やクラシックなど、12曲を演奏。来場者は1時間の演奏に耳を傾けていました。

演奏後は、角田教育長が各大学の代表者に修了書と皆勤賞を手渡しました。

5,555人を達成



花束を手にする原さん

昭和の森山荘の宿泊者が2月14日に5,555人に達しました。

記念すべき達成者は、東京にお住まいの原弘子さん。原さんには、高橋助役から花束と無料宿泊券が贈られました。

おめでとうございます。

大河原小児童が紙すき体験



上手にできたかな？

大河原小の6年生が3月2日、星夜の森学舎で紙すき体験を行いました。

紙の材料は、児童たちが昨年6月に植え付け、収穫したケナフという植物。

この日、参加した6年生は、慣れない手つきながらも、同施設の職員の指導を受けて、ハガキの大きさの和紙を作成しました。

星夜の森学舎では現在、ボランティアスタッフを募集しています。希望する人は☎30-2272までお問い合わせください。

できました「昭和カルタ」

有名な昭和の地形 阿蘇段丘		列荘地の設備が万全 昭和の森	永井箱根神社の 大々神楽	晴雲寺 大晦日には 鐘が鳴る	気軽に 行けて癒れを 癒やす昭和の湯	1組	
夜空 ウイング フエスティバル	炎から 寺を守る 大ケヤキ	日本一 こんにやく 名産昭和村	育てる音勢が サボテンに	健康づくり 総合ケラン ト	之吾保から 出された 五鈴鏡	秋祭り こんにやく鍋で あたたまる	い 今でも遊ぶ 品種改良
落下する 赤城山の息み 伏田の滝	祭りでの 伝統守る 昭和音頭	沼田攻略の 拠点 長井坂城	だるまが 燃える どんどん焼き	子供が 燃える つかげろ灯	うまい給食 ありがとう	え 笑顔 あふれる 昭和中	う うまい給食 ありがとう
林間学園 横浜昭和を 繋ぐ交流 宿舎施設	ミヤマツツシイ シキシキシ 食べにきて	念仏を唱える 行基が 作った仏像	迷う県と すぐに着く 昭和インター	真田氏の 栄光成る 阿曽城跡	おいしいよ 昭和村の 山キノコ	お おいしいよ 昭和村の 山キノコ	か 片品の 水は流れて 利根川へ
瑠璃色の 輝く羽を はばたかせ	村の村長 加藤秀光 さん	残したい ホテルがやく 昭和村	作りたて 野菜がおいしい 旬菜館	昭和の 安全 昭和村役場	お おいしいよ 昭和村の 山キノコ	お おいしいよ 昭和村の 山キノコ	か 片品の 水は流れて 利根川へ
歴史を つくりだした 赤城の岡拓	面積が 日本一の 利根川	はちまん様 からみんなで かつく入原ごし	電化製品 大手の企業 キヤノン電子	赤城のりんご おいしい	お おいしいよ 昭和村の 山キノコ	お おいしいよ 昭和村の 山キノコ	か 片品の 水は流れて 利根川へ
3 老人と 共に育た 昭和村	もちなげで みんなで楽し もう十二様祭り	ビルマに 学校たてた おぼろさん	利根郡で 最大級の 鍛屋地古墳	え 栄養 たぶり 昭和の野菜	2組		あ 赤黄茶色と 綺麗な紅葉
私達の 便利な交通 望郷ライン	八木節は みんなに愛され 踊られる	ふ プロ野球 でかつやく 高橋選手	く くらくらると からかさまわる 八木節	お 大ケヤキ 県指定の 文化財	あ 赤黄茶色と 綺麗な紅葉	あ 赤黄茶色と 綺麗な紅葉	あ 赤黄茶色と 綺麗な紅葉
強い力も 發揮して全回 三位の消防団	村民の 作品飾る 文化祭	昭和で 出土 五鈴鏡	県内初 リングハウス の諸田健	か 加藤秀光 明るい未来を 築いてる	い いい味 色々 旬菜館	い いい味 色々 旬菜館	い いい味 色々 旬菜館
手と手 取り合う テイチャウ	た たたくさんの 歴史が 飯屋地古墳	す すばらしい 校歌を作った 原秀乃夫	こ 心安らぐ 昭和の湯	き き はばたく 昭和の大空	う 卯月の空に 桜舞う	う 卯月の空に 桜舞う	う 卯月の空に 桜舞う
と 利根川は 県と県とを 結ぶ川	ち 力合おせろ 八十人	せ 攻められ 奮戦 加藤丹波守	さ 三年間 手まかけ作る 昭和のこんにやく	う 卯月の空に 桜舞う	う 卯月の空に 桜舞う	う 卯月の空に 桜舞う	う 卯月の空に 桜舞う



3組

秋祭り
大なべ食べよう
5000人分

糸え瀬と
久呂保が合併
昭和村

うまいと
評判
昭和のりんご

笑顔が
まぶしい
え村長さん

おいしいよ
昭和の特産
お高原野菜

片品の
せせらぎ
昭和中学校

きれいな花さく
昭和のつつじ

くる上今年も
ナンファイタが

健康と
安全願う
大森神社

子供達に野球を
教える
高橋信夫

サラサラと
流れる川は
片品川

昭和の
こんやく
日本一

すくくうまい
昭和の
ほうもん草

生活支援の
拠点「デイサービスセンター」

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

旅人の安全
を守る
箱根神社

チャリダーバザー
たくさん買おう
文化祭

つめたくて
おいしい昭和の
わき水

ていねいに
そだてた
おいしいな

利根沼田
巨根大級の
と鍛冶地土境

なにかいしてる
雲昌寺の
大ケヤキ

日本にも
ドイツの文化
「ロマック」街道

沼田と
昭和をつなぐ
若河原橋

ネコモビクリ
村の形は
おうぎ形

曲家が
多い
昭和村

春になると
花が満開
は村木のさくら

ビルマの
堅琴
中村雄

冬の楽しみ
ウィンター
フェスティバル

へーイ!!
みんな集まれ
八千人

星野さん
夢の開拓
ほ今ここに

有名な
河岸段丘
昭和村

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

横浜と
昭和と
林間学園

らんらん
どこでも行ける
昭和イーター

りらくす
体ホカホカ
昭和の湯

リンパン気分
ナイスト
昭和の温泉

歴史を
感じる
れ五鈴鏡

六十二年に
制定された
う村の鳥

私たち
みんなが知る
わ昭和音頭

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

留守の
時でも安心
できる
昭和村

れレタスが
たくさん
昭和村

六月に
無病気願う
なんまいだ

湧水が
あざだす
昭和村

横浜と
昭和と
林間学園

らんらん
どこでも行ける
昭和イーター

りらくす
体ホカホカ
昭和の湯

リンパン気分
ナイスト
昭和の温泉

歴史を
感じる
れ五鈴鏡

六十二年に
制定された
う村の鳥

私たち
みんなが知る
わ昭和音頭

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

豊かな自然
空気もきれいだ
昭和村

よ横浜の
人がふれ合う
少年の家

来朝者
いはゆるよ
昭和村

山奥で見つ
けて感動
土入りの湧水

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

村なのに
どうして
昭和IC

めめすらしい
昭和の形
おうぎ形

森下城
今はほとんど
残っていない

山奥で見つ
けて感動
土入りの湧水

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

紅色 綺麗に
咲くつつじ

ほ豊年祭りは
かつぎまんどろ

祭りのへこ
昭和音頭

山奥で見つ
けて感動
土入りの湧水

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

ののびのびと
大きく元気に
育つ牛

は橋の下
元気に流れる
方品川

ひ火がついた
正月飾りよ
さようなら

山奥で見つ
けて感動
土入りの湧水

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

な長井坂城跡
県指定の文化財

にに
おしく育つ
昭和のアスバラ

ぬぬくもり
与える
昭和の人々

山奥で見つ
けて感動
土入りの湧水

まわり舞台の
すばらしい
武尊神社

みんなが
みんたが
かつぎ万灯

村の
発展願う
昭和の村章

めさせ
優勝
村民運動会

燃えながら
みんなが取る
もカルタ大会

やさしいが
しゅんだ
旬菜館

有名な
河岸段丘
昭和村

そびえたつ
大きなケヤキ
正禅寺

村のお知らせ

役場 ☎24-5111
教育委員会 ☎24-5120
公民館 ☎〃

住んでいない場合は 下水道使用料を減免

上下水道課 内線38

農業集落排水事業の毎月の使用料は、1,000円+(450円×世帯の人数)+消費税で算出されます。

ここでの世帯人数とは、村民基本台帳に記載されている各世帯の人数です。そのため就学や単身赴任などで、実際に住んでいない場合も世帯人数に数えられません。

そこで実際に住んでいない人を対象に、使用料の減免を行っています。

減免の手続きを希望する人は、お問い合わせください。

なお、減免の対象期間は年度ごとに異なります。

名称は「ふれあいグリーン パーク」に決定

企画課 内線31

昨年から村総合運動公園内に整備を進めている芝生広場の名称が、3月定例議会で決定しました。

名称は「ふれあいグリーンパーク」です。選定は多数決で、応募総数50点の中から選ばれました。

選ばれたのは、三ツ谷にお住まいの島田節子さんの応募作品です。

ふれあいグリーンパークの利用は、4月27日の開園式典後の正午からです。

なお、利用できるのは遊具のある「ふれあい広場」のみで、「スポーツ芝生広場」については芝生養生後の10月以降となります。

大切にして

国保の保険証

保健福祉課 内線27

国民健康保険の保険証は、加入していることを表す証明

書です。次のことに気をつけて大切に保管しましょう。

①記載内容は必ず確認しましょう。勝手に書き直すと無効になります。②医療機関に行く時は、必ず持っていきましょう。③他人との貸し借りは絶対しないでください。法律により罰せられます。④コピーした保険証は使えません。

長期出張・長期旅行・修学などで、保険証が必要な時は、申請すると家族とは別の保険証が交付されます。

手続きは、保健福祉課へ。

村長選は

5月18日告示です

選挙管理委員会 内線14

任期満了に伴う昭和村長選挙が行われます。告示は5月18日(火)、投票日は5月23日(日)です。

(投票上の注意) ①入場券は自分のものであることを確認して、記載してある投票所に持参してください。②入場券を紛失した場合には、当日投票所に行き、係員に申し出てください。③投票用紙には、投票したい候補者の名前を1

生ゴミ処理機に補助金

村では、生ゴミ処理機を購入した家庭に補助金を交付します。

これまでは、回覧を通じて希望者を募り、JAを通じて補助金の手続きを行っていましたが、4月からは直接村に申請する方法になります。

今後、生ゴミ処理機を購入した場合は、役場までご連絡ください。

■補助額 購入費の2分の1(ただし限度額は2万円)

■申請の方法 住民課にある申請用紙と必要書類を提出する

■申請場所・問い合わせ 住民課 ☎24-5111(内線22)

ゴミが変わります!!

4月1日からゴミの収集方法が変わりました。

燃やせるゴミ(ステーション回収)

■村内全域 毎週月曜日と金曜日

資源ゴミ(ステーション回収)

■東地区 毎月第2火曜日

■南地区 毎月第2木曜日

なお、集団回収を行う地区は、ステーション回収を行いません。

不燃ゴミ(危険物・ステーション回収)

■東地区 毎月第3火曜日

■南地区 毎月第3木曜日

※東地区は、大字糸井・大字貝野瀬・大字生越

南地区は、大字川額・大字森下・大字椽久保・大字赤城原

問い合わせ 住民課 ☎24-5111(内線22)

名記入してください。なお、2名以上書いた場合や白紙投票などは無効になります。

不在者投票は

期日前投票に変わります

選挙管理委員会 内線14

不在者投票制度が公職選挙法の一部改正により「期日前投票制度」と変わりました。昭和村長選挙の期日前投票の日程は、次のとおりです。当日投票できない人は、期日前投票をしましょう。

■期日前投票期間 5月19日(水)～22日(土)

■時間 午前8時30分～午後8時

■手続き 立候補者の名前を記入し直接投票箱に入れます。



国民年金保険料は前納制度がお得です

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

16年度の納付期限は次のとおりです。

4月分	16年5月31日(月)
5月分	6月30日(水)
6月分	8月2日(月)
7月分	8月31日(火)
8月分	9月30日(木)
9月分	11月1日(月)
10月分	11月30日(火)
11月分	17年1月4日(火)
12月分	1月31日(月)
1月分	2月28日(月)
2月分	3月31日(木)
3月分	5月2日(月)

16年度の国民年金保険料は1か月13,300円ですが、4月中に1年間分をまとめて納めると(前納)割引が受けられます。お得ですので、ぜひご利用ください。

■定額 13,300円×12月＝159,600円

■前納 156,770円(割引額2,830円)

■納付方法 ①納付書で納めている人は、納付書が送付されます。②15年度、口座振替で前納した人は、手続きは不要です。

③毎月、口座振替で納めていた人が、前納を希望する場合は、渋川社会保険事務所へ早めに連絡してください。



■もんだい

新年度スタート。新たな気持ちで頑張りたいですね。

さて、今月号では新しい第一保育園を紹介しました。平成15年4月から約1年間を要した事業。広くて明るい、すばらしい園舎が完成しました。

そこで問題です。新しい保育園の建設費は？億2,800万円だったでしょうか。

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品＝正解者の中から5人に図書券500円分を差し上げます。▶締め切り＝5月6日(水)。▶発表＝5月号「広報しょうわ」。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ	切手
住所(行政区も) 氏名・年齢 TEL 投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。	昭和村大字系三三八 昭和村役場 企画課 広報統計係

▷3月号のクイズの答えは、「9台」でした。応募総数は10通。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

- ★七五三 美子(57歳) 入原 上
- ★中川 鈴菜(6歳) 根岸 谷
- ★中澤 寿美(17歳) 赤根 岸
- ★倉澤 千代子(61歳) 根岸 内
- ★竹吉 喜志子(55歳) 中内 出

広報文芸

俳句

一と雨にもの芽育つ昨日今日

須藤 澄子

細雪肩に遊ばせ露天の湯

金井 桑子

薄氷り捏ねるやんちゃの三代目

横坂 庄三

樹々抜ける光明るき二月山

林 町子

立春の鳶の輪小さく高く翔ぶ

坂田 安男

短歌

押しつぶすほどなる雪に辣
葎の葉は打ち伏しぬされど

毛青く

板橋きみ江

眠りぬし畑の雪も早や消えて

土手にひと叢大ぶくりの青

堀沢 進

酔ひて撒く居間には妻と猫四

匹節分用にと声を張りしが

森戸勉太郎

九条は薄れイラクに続く空悲

しき迄に濃き夕茜

今井與兵衛

風邪と齡併せて重し身の動き

梅沢 まつ

薄氷割って登校の童かな

大河原 一郎

春泥やよちよち歩き靴取られ

杉木 哲二

照り翳りはげしき風に音たて
て洗濯物がまた落さるる

諸田 洋子

トウモロコシをうまじうまし

と二本も食みし日の既に九十

を越したると聞く

堤 みゑ

久に煮し味噌釜洗へば鳩一羽

こぼれし豆をさがす如舞ふ

沢浦 芳枝

幾度も地図見直して夫と来し

松井田ははや若草の萌ゆ

根岸 和子

くらしの 情報

広く村民の皆さんに呼びかけたいことがあります。たら、このページをご利用ください。

催しもの

モロコシ山(赤城キャン
プ場)で自然観察会

◆県自然環境課

▼期日 5月20日(日)、
▼時間 午前9時～午後2時

▼集合場所 赤城深山キャン
プ場駐車場(赤城村北赤
城山)

▼内容 県指定天然記念物
のヒメギフチョウを観察し
ます。

▼対象者 小・中・高校生
とその保護者

▼費用 無料

▼持参品 昼食、筆記用具、
雨具、動きやすい服装

▼参加方法 当日、直接集
合場所にお越しください
▼問い合わせ 県庁自然環
境課 ☎027-226-2
872

お知らせ

労働保険の年度更新は
5月20日までです

◆群馬労働局

労働保険は、業務上の事
由や通勤による負傷・疾病
などに対し給付を行う「労
災保険」と、労働者が失業
したときに一定の給付を行
う「雇用保険」から成って
います。

労働保険の申告・納付の
手続きが遅れると保険制度
の運営に支障を来しますの
で、早めに手続きを済ませ
ましょう。

▼問い合わせ 群馬労働局
労働保険徴収室 ☎027-
210-5001

昭和の森ゴルフ場・山
荘の指定管理者の公募

◆役場企画課

村では、現在昭和の森
(有)で管理運営を行っている
「昭和の森ゴルフ場・山
荘」の指定管理者(管理運

営団体)を募集します。

▼対象施設 昭和の森ゴル
フ場・山荘

▼所在地 大字川額357
3-4、3716-431

▼指定管理者が行う業務 施
設の運営、維持管理に関す
ること、ほか

▼指定期間 平成16年7月
1日～平成19年3月31日

▼募集対象団体 村内に事
業所を有する民間法人等の
団体

▼募集要項の配布 上記担
当にて配布

▼応募方法 所定の申請書
に必要書類を添えて提出し
てください。

▼提出期限 平成16年5月
10日(月)、午後5時

▼審査 提出書類・面接に
より審査します

▼問い合わせ 役場企画課
☎24-5111

事業所・企業統計調査
等にご協力を

◆県統計課

6月1日現在で、事業
所・企業統計調査、商業統
計調査及びサービスマ業基本
調査の3つの調査が全国一
斉に1枚の調査票で同時に
実施されます。調査の対象
は、全国のすべての民営事

狂犬病の予防注射を行います

16年度の「狂犬病予防注
射と犬の登録」を行います。

生後3か月以上の犬は、必
ず接種させてください。

■手数料 新規登録6,400
円、登録済み3,300円

■注意事項 ①愛犬パスポ
ートと送付されたハガキを必ず
持参してください。②手数料
はおつりのいらないうご用
意ください。

■問い合わせ 役場住民課
☎24-5111 (内線22)

期日	場 所	時 間
5/17 (月)	永井住民センター	9:00~9:30
	入原公民館	9:40~10:10
	川額集落センター	10:20~11:00
	地域活性化センター	11:10~11:50
5/18 (火)	三ツ谷住民センター	13:10~13:40
	生越住民センター	9:30~10:00
	旧糸之瀬農協貝野瀬支所	10:10~10:50
	東小学校前 保健センター	11:00~11:50 13:10~13:40
5/19 (水)	松ノ木平第2住民センター	9:10~9:30
	板戸集出荷所	9:40~10:00
	松ノ木平第1集会所	10:10~10:30
	赤城原区民館	10:40~11:10
	赤谷住民センター	11:20~11:50
	山村婦人の家	13:10~14:00
	赤城北麓土地改良区	14:10~14:40

第1・3土曜日は 公民館の図書室へ



公民館の図書室では、毎月
第1・3土曜日を開放日にし
ています。

皆さん、お気軽にご利用く
ださい。

◆期日 4月17日(土)
5月1日(土)
15日(土)

◆時間 午前10時～午後2時

◆特集 4月 新撰組
5月 若き作家たち

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。◆日時：5月7日（金）、午後1時30分～4時、◆会場：役場会議室。

健康相談

高血圧や糖尿病などでお悩みの人は、ご相談ください。役場保健師が相談を受けます。◆日時：4月23日（金）、午後1時～4時、◆場所：村保健センター ☎24-5142。

こころの健康相談

「眠れない」、「イライラして落ちつかない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。◆日時：5月7日（金）、午後1時30分～（事前に電話予約を）、◆会場：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185。

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。◆日時：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時◆相談専用電話 ☎027-231-4488

交通事故相談

交通事故の賠償や保険請求、示談などでお困りの人は、相談ください。専門員が相談に応じます。◆日時：平日午前9時～正午、午後1時～5時◆前橋自動車保険請求相談センター ☎027-223-2316

今・月・の・納・期

国民健康保険税1期、介護保険料1期は4月30日（金）が納期です。完納にご協力ください。

業所です。
5月下旬から調査員が各事業所に伺いますので、ご協力をお願いします。

米の出荷・販売を 行う人は届出が必要です

◆県農業経済課

4月1日に食糧法の一部が改正され、米穀の出荷・販売の事業を行う人は、事業開始前に農林水産大臣への届出が必要になりました。
▼対象 年間20精米トン以上の米穀の出荷または販売を行う人
▼届出期間 4月1日から随時
▼届出先 所定の届出用紙を群馬農政事務所へ提出
▼問い合わせ 関東農政局 群馬農政事務所 ☎027-221-1181

「子どものための人権相談所」を開設します

◆沼田人権擁護委員協議会

毎年5月に沼田市において「こどもの日」にちなみ「子どものための人権相談所」を開設しています。秘密は厳守されますので、ご相談ください。

▼日時 5月17日（月）、午後1時～3時

▼会場 沼田市役所保健福祉センター3階相談室

▼相談料 無料

▼問い合わせ 前橋地方法務局沼田支局 ☎22-2518

危険物取扱者試験を 実施します

◆中央消防署

ガソリン・灯油などの危険物を一定量以上貯蔵したり、取り扱う許可施設では、「危険物取扱者免状取得者」の資格が必要です。

▼試験日 6月27日（日）

▼試験の種類 甲種、乙種、丙種

▼会場 渋川工業高等学校、前橋工業高等学校他

▼受験料 甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円

▼願書受付期間 5月10日（月）～19日（水）

▼願書配布・受付場所 中央消防署

▼その他 受験希望者は6月8日（火）の準備講習会を受講することができます。希望者はお問い合わせください。

▼問い合わせ 中央消防署 ☎24-1734



おまわりさんからのお知らせ



非行防止は家庭から

非行問題などは、家庭、学校、地域が一体となって取り組むことが重要です。

なかでも家庭は、子どもたちの心のよりどころです。強さとやさしさを持った「しつけ」は子どもたちの未来のためにとて

も大切なことです。そのためにも、次のことを心がけましょう。

◎子どもと語り合う時間をもちましょう、◎子どもの前で、社会ルールに違反することはやめましょう、◎子どもに善悪の区別をきちんと教えましょう。